

第3回校則検討委員会・第2回制服検討委員会議事録（抜粋）

- 1 日時 令和3年12月3日（金） 18:30～19:30
- 2 場所 土居中学校会議室
- 3 参加者 生徒会本部役員、PTA会長・副会長・健全育成部長、教職員
- 4 協議

(1) 現状報告と小・中PTA会長連絡会について（生徒指導主事より）

10月26日（火）小・中学校PTAの代表者に集まっていたいただき、制服改定の取組状況の報告と意見交換を行った。性の多様性に対応した制服を目指しているが、多様性に特化するのではなく、防寒対策や機能性等の観点を取り入れることで、特定の誰かのために限らず、誰もが幸せに過ごせるようにという思いを込めて土居中生の新しい制服をめざし、改定を進めている。私服の利用については、経済的な事情についても鑑み、制服が望ましいという声をいただいた。今回は、改定に伴う規定の見直しや改善点についてご意見をいただきたい。

(2) 生徒評議会の様子（生徒会通信を参照）

前回の第2回校則検討委員会での協議にあわせて、制服改定についてクラスミーティングを行った。各学級から上がった意見を再度、生徒評議会で話し合った。話合いの様子は「生徒会通信」で周知している。

(3) 今後の予定（校長より）

これまで、それぞれの立場からたくさんのご意見をいただいた。全てを集約して多数決ということではなく、多様性や人権や仲間を意識した話合いが大変すばらしかった。改定の基本は「性別によらない多様性を認めた選択制の制服（ジェンダーレス制服）」。冬服の上はブレザータイプにし、フック式のネクタイを着用する。下はズボンとスカートの選択制にする。夏用は、裾を出してもよいオーバータイプのシャツを考えている。これまでの意見を踏まえ、具体的なデザインはメーカーに任せるが、最終的には6種類から選ぶことになる。決定方法についてはこれから検討する。現行の制服の値段を上回らないことを条件としている。また、スクールカラーの緑を取り入れたい。2月13日に「土居中魂の日」を予定しており、その日に保護者の方にも紹介できればと考えている。課題については、生徒会を中心に具体的な啓発方法を考えていきたい。

(4) 質疑応答

（保護者より）

- ・ オーバーシャツはポロではなくシャツタイプになるのか。ノンアイロンで、色落ちしないシャツが有り難い。

（生徒指導主事）

- ・ ノンアイロンや洗濯回数についてはリクエストしている。色の変わり具合も考慮し、下着が透けないものを第一に考えている。

（保護者より）

- ・ 胸ポケットがあると嬉しい。ハンカチを入れたらいっぱいになるのでお願いしたい。
- ・ スラックスのウエストのサイズを変動させたい。多少のゴムのようになると嬉しい。アジャスターのようなものがあるといいのかもしれない。スカートは最初から長いデザインにしてほしい。現行のものは短いデザインでスタートし、途中で規定が変更された。学年が上がると身だしなみ検査ギリギリの長さになるため、お願いしたい。
- ・ 上着の前合わせは男女によって左右あるが、これからはどうなるのか。

（生徒指導主事）

- ・ 小学校の制服がどちらでも付けられるタイプのように、業者と相談はしている。右前も左前も可能になるサービスがある。

（保護者より）

- ・ 最初から右か左かということは、家で替えることはできるのか。兄妹で同じものを着ることができるのなら、ボタンの付替えが後からでも可能なものにしてほしい。
- ・ そもそもどちらを前にするかを決めないといけないのか。

（生徒指導主事）

- ・ 途中で付け替えることやおさがりについては、今後相談してみたい。

（保護者より）

- ・ 左前と右前で区別することについては違和感がある。

- (校長より)
- ・ ボタンの位置については自由だと思う。右利き、左利きでやり方も変わるので大丈夫。
- (保護者より)
- ・ 途中でスカートを履いてもズボンを履いても大丈夫か。
- (生徒指導主事)
- ・ 全く問題ない。各自の体調に合わせて着こなすのでよいと考える。
- (保護者より)
- ・ 夏のシャツと冬のシャツは違うのか。
- (校長より)
- ・ 細かいことはこれから調整していく。制服の組合せもこれから調整する。
- (保護者より)
- ・ 「この制服にはこの靴下を」など、メーカーからの指定はあるのか。
- (校長より)
- ・ 現行の制服の値段を上回らないことを条件としているので、追加はない。
- (5) 生徒評議会にて提案された、制服以外の校則の見直しについて意見交換
- (保護者より)
- ・ 更衣室やトイレの使用はどうしたらいいのだろうか。男性用が青色で女性用が赤色という表示も、黒に統一することができるのではないだろうか。
- (生徒より)
- ・ カップのズボンを男子ははくのが面倒なので、今女子が使っているタイプを使いたい。
- ・ 女子のカップは、自転車をこぐ度に裾がめくれて濡れてしまうので、男子用がよい。
- ・ 着てみた感じは男子用の方がよかったです。
- (保護者より)
- ・ 靴を履いたままでズボンが脱ぎ履きしにくいのであれば、ファスナータイプはないのか。
- (生徒より)
- ・ 今のカップのズボンの幅を2倍ぐらいにしてもいいのでは。
- (教員より)
- ・ カップは選択制でいいと思う。シューズについては統一するのか選択制にするのかということも考えていく必要がある。女子がスラックスを履くことは受け入れられてきているが、男子がスカートを履くということはこれから高校入試の対応や進学後の周りの受け止めなど、連携が必要に感じる。
- (保護者より)
- ・ ナップサックがパンパンになるので、できればカバンの形を子どもたちのリクエストに応じて三島や川之江地域のタイプのものにしてほしい。
- (生徒より)
- ・ ナップサックは、部活の道具と体操服を入れ続けた結果、紐がちぎれてトートバッグのようになった。横広くして、物を取りやすくしてほしい。
- (保護者より)
- ・ 性の多様性に対応するため、頭髪の規定の見直しも制服改定の中に入っているのか。
- (校長より)
- ・ すぐに答えは出せないが、それらも視野に入れて検討する。最初は個人的な対応になるかもしれないが、ゆくゆくは全体にと考えていく。
- (6) 教頭挨拶
- 本日もたくさんのご意見をいただいた。よりよい形になるよう、今後とも皆様のご協力をいただきたい。その姿を子どもたちが見て学んでいると思う。
- (7) 校長挨拶(まとめ)
- 改定に向けて、それぞれの立場からいろいろな意見をいただけることが本当に貴重な機会となった。このような取組を進める中で、仲間のことを思いやったり、他の人に思いをはせたりすることによって、本当にいじめがなくなっていくと感じている。保護者の方々には忌憚のないご意見をいただいた。生徒会も新役員へのバトンタッチの時期が来ている。今後につなげたい。